

令和5年度(4年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立南公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	6.0km ²	人口	33千人		
施設	開館年度	昭和45年度		構造	RC造2階建		
	延床面積	994.26m ²		敷地面積	1,476.45m ²		
	室名	■調理室 ■和室 ■学習室 ■集会室 ■視聴覚室 ■多目的ホール					
【単位:千円】		2年度 決算額	3年度 決算額	4年度 決算額	5年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,839	2,487	2,480	2,909		
	参加者負担金	13	17	28	63		
	軽印刷その他雑入	152	139	183	284		
	計	2,004	2,643	2,691	3,256		
支出	活動費(0101)	138	138	169	186		
	維持管理費(0102)	5,912	5,932	7,311	9,105		
	事務費 (0103)	人件費	13,718	9,724	10,349	10,954	
		その他	354	453	561	560	
	計	20,122	16,247	18,390	20,805		
	営繕工事費(0200)	0	0	0	0		
利用状況等	指標名		2年度 実績値	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 目標値	備考
	利用状況	利用者数	22,742	29,484	34,696	30,000	
		利用件数	2,108	2,868	3,179	3,000	
		利用日率	53.8%	70.1%	75.1%	75.0%	
	事業	事業日数	35	63	86	80	
		参加者数	505	1,133	2,798	2,500	
	図書室	利用者数	5,432	7,101	6,506	7,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	—	—	—	—	
令和4年度方針		「明るく笑顔あふれる公民館」を目指し、地域で活動する団体と連携を深めながら事業展開を図るとともに、サークル活動の活性化に向け、サークル支援を進める。					
令和4年度改善事項		<p>コロナ禍の影響で自主事業の開催に制限があったが、感染対策に配慮しながら、徐々に事業を従来通り実施することができた。</p> <p>また、公民館ホールの有効活用を検討し、室川の情報発信や出世祝風の展示などを行い、来館者のサービス向上に努めた。</p> <p>さらに、公民館報「みなみ」を、単に事業のお知らせだけに留めるのではなく、地域に有益な情報を発信することで、地域住民に興味を持ってもらうことができた。</p>					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取り組みと成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>利用者の意見を参考に自主事業の見直しを図り、他の公民館では実施していない新規事業を企画したり、さらには、参加者数の増加のためにポスティング等を行った。</p> <p>自主事業参加者へのアンケート、窓口での利用者の意見等を聞きながら、市民が求めている公民館運営について職員間で議論した。</p> <p>コロナ禍で職員や運営協議会委員の研修等の機会はなかったが、本年度は公民館運営協議会を3回開催し、自主講座等の情報を提供し、今後の公民館運営に対する忌憚ない意見をいただいた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>公民館利用団体、特に自治会やまちづくり委員会の構成団体とは連携を密にして、地域の拠点としての公民館づくりに努めた。</p> <p>また、コロナ禍で3年ぶりの開催となった「公民館まつり」は、社会教育施設の本来の目的である、利用者団体等による、日頃の学習成果の発表の場とした。</p> <p>高齢化により、公民館利用団体数がここ数年減少傾向にあるが、自主事業を行うことで新規サークルの設立に努めたり、停滞気味である子どもの活動の場に対し、活動支援に努めた。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
評価	4	4	4		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			<p>施設の老朽化、駐車場の狭隘、エレベーター無などで利用者から要望はあるものの、古く狭いながらも施設を有効利用することで、利用者の利便性に心がけた。</p> <p>南地区きれいな住みよい街づくり運動推進委員会の主要施策である「花いっぱい運動」を推進するため、施地内に多くの花を多く植え、また、プランターを設置することで、来館者の心を慰めることに努めた。</p> <p>狭いながらも公民館ロビーは情報伝達の大事なツールになるため、地域で活動する各種団体との連携を図り、展示などに工夫した。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	3			
	施設・設備は整備されているか	3			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>自主事業については、前例踏襲でなく、何故この事業を、今、実施するのか、集客のためにはどのような努力が必要なのか等を、館長も含め担当職員間で議論し、社会背景の変化や市民ニーズの把握などに目を向け、コロナ禍でありながら一定の成果を上げることができた。</p> <p>「公民館まつり」については、本来の目的である利用者団体による学習の成果の発表の場として、3年ぶりに規模は縮小したが、開催することでできた。</p> <p>今後は、以前の生活を取り戻しながら、社会教育施設としての公民館の役割にも変化が出ると考えられるが、その変化に適切に対応し、地域に密着しながら、高齢者から子どもまで、全ての市民が来館しやすい公共施設として施設運営に努めるとともに、施設のバリアフリー化のために、建替え等について調整を進めていきたい。</p>
運営協議会委員	4	<p>自主事業報告から、子ども向け事業や高齢者を対象とした事業に積極的に取り組んでいることが良くわかった。また、新規事業の検討や既存事業の見直しなどについても、公民館職員の努力が良く理解できた。</p> <p>今後は、社会生活の変化等の動きが予測できない中、老朽化した施設の運営や自主事業の実施のためには多くの課題があるが、地域のまちづくりの拠点であるという役目をしっかりと認識し、合わせて生涯学習施設としての役割を担って行って欲しい。</p> <p>なお、施設の老朽化に伴う、建替え等の検討についても、取り組んでいただきたい。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>市内で建築時期の古い公民館として、開館当初は調理室や和室などが、婦人会や自治会の活動拠点であったことが推察される。</p> <p>現在では、地区にある古くからの伝統行事の伝承について、力を入れており、季節感のある活動は評価できる。</p> <p>施設内の設備について、エレベーターの未設置や1階ロビーの空調、展示スペースの狭あいなど、職員による利用向上のための努力だけでは、解決できない。</p> <p>また、キッズダンスなどの利用者が増加している中で、多目的ホールに全身が映る鏡の設置を検討されると、更なる利用者の増加につながると考えられる。なお、自治会への回覧以外にポスティングを実施し、参加者数の増につなげたことは、評価できる。</p>

令和5年度(4年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立大根公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	6km ²	人口	25千人		
施設	開館年度	昭和54年度		構造	RC一部鉄骨造2階建		
	延床面積	1,136.14m ²		敷地面積	1,587.03m ²		
	室名	■多目的ホール ■集会室 ■学習室 ■和室 ■調理室					
【単位:千円】		2年度 決算額	3年度 決算額	4年度 決算額	5年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,095	2,711	3,208	2,915		
	参加者負担金	74	95	107	63		
	軽印刷その他雑入	133	120	135	269		
	計	2,302	2,926	3,450	3,247		
支出	活動費(0101)	114	160	126	183		
	維持管理費(0102)	6,211	6,529	8,305	10,267		
	事務費 (0103)	人件費	11,333	10,165	10,404	10,955	
		その他	316	464	507	513	
	計	17,974	17,318	19,342	21,918		
	営繕工事費(0200)	0	0	0	0		
利用状況等	指標名		2年度 実績値	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	18,401	24,660	31,346	32,000	
		利用件数	1,804	2,600	2,726	2,800	
		利用日率	57.5%	74.7%	78.2%	80.0%	
	事業	事業日数	56	70	69	80	
		参加者数	1,101	1,254	2,192	2,500	
	図書室	利用者数	8,958	11,327	10,502	11,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	4,289	4,346	3,854	—	
令和4年度方針		生涯学習の場及び地域まちづくりの拠点としての機能をさらに発揮できるよう、関係諸団体との連携を図り、地域住民のニーズを的確に捉えた事業運営に努めるとともに、ウィズコロナを前提に安全で安心して気持ちよく使用してもらえる施設管理を進める。					
令和4年度改善事項		令和4年度は、引き続き新型コロナウイルス対策を講じながらではあったものの、社会的にも厳しい制約が徐々に緩和に向かっていく流れの中で、「おおね公民館まつり」及び「おおね音楽祭」を3年ぶりに開催することができたなど、人と人を結び、生きがいや学びがいにつながる場を提供することができた。 施設管理面では、懸案であった1階非常口扉のほか、受水槽タラップ、自動水栓、火災感知器、ブレーカー等の修繕や、敷地内樹木について大規模剪定も実施し、安全で安心な環境整備に努めた。					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取り組みと成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>講座等実施時には参加者へのアンケート調査を実施し、今後の事業に反映するように努めた。事業実施に当たっては、公民館運営協議会の委員に講師や指導者を務めていただいたり、運営に協力いただいた。</p> <p>毎日始業前の朝礼でスケジュール確認等の情報交換をするとともに、書面やラインなども活用して職員間の情報共有化を図り、年度途中の退職や療養などにより、職員の入れ替わりや欠員が頻繁に生じたが、円滑な業務運営を継続できた。</p> <p>情報発信にあつては、公民館ホームページの随時更新に努めるとともに、館報については関心を呼ぶよう工夫し、こども園、小中学校等の関係機関への配布や、大根地区自治会への組回覧を通じた展開を行った。一部事業ではタウン紙にも周知の協力をしていただいた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	5			<p>公民館長が「地域まちづくりコーディネーター」を兼務することにより、地域まちづくり計画推進交付金の活用などを通して、地域との連携はより深まった。</p> <p>夏休み期間中の子どもの居場所づくりと学習支援のための「学習室無料開放」は4年目となり、広畑自習・相談室の先生方の協力もいただくことによりソフト面での支援体制も整い、大いに利用されている(実施している9館中、利用者数第1位、全体の27%)。</p> <p>コロナ禍が続く中、感染予防策を講じたうえで3年ぶりに開催した「おおね公民館まつり」「おおね音楽祭」では、関係諸団体はもとより、東海大学の学生ボランティアなど大根地区ならではの地域力も生かすことができた。また、東海大学との連携による講座にも生かされた。</p> <p>誰もが気軽に参加できる展示イベントについては、関心を高めるため、年間を通したスタンプラリーに初めて取り組んだ。2階のガラス製展示ケースの活用に取り組むとともに、資料コーナーの充実など各種情報の提供にも配慮した。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
評価	4	4	4		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>利用について、ソフト面では概ね満足されていると思われるが、ハード面ではエレベーターの設置の要請は強い。そのためにも、公民館整備の方向性の早期明確化が望まれる。</p> <p>利用者からは、市役所の出先機関として期待もあり、利用者が見やすい案内表示や、資料等の配架にも配慮した。</p> <p>図書室では利用者を歓迎する飾り付けをしたり、本への関心を誘起させるお勧め本のコーナーを設けたりして、利用者へ積極的に働きかけた。</p> <p>長年の懸案であった1階非常口扉のほか、受水槽タラップ、自動水栓、火災感知器、ブレーカー等の修繕や、敷地内樹木について大規模剪定も実施し、安全で安心な環境整備に努めた。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>コロナ禍の影響が残る中ではあったが、感染拡大に留意し、ほぼ予定通りの事業を実施できた。</p> <p>開催が見送られてきた「おおね公民館まつり」と「おおね音楽祭」は、利用団体や関係諸団体と調整したうえで、地域力も生かしつつ、安全かつ盛況のうちに実施することができた。</p> <p>老朽化が著しい施設・設備の機能維持や、樹木等の敷地環境の維持管理にも心を砕いた。引き続き、安全安心な施設管理、事業運営を継続していく。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>3年以上にわたるコロナ禍にあって、社会情勢も少なからず変化し、新たな日常への取組が始まっている。先行きが不透明な時代ではあるが、感染拡大防止を図りながら事業の継続や再構築への努力を重ねてきたことは評価できる。</p> <p>人と人との結びつきの大切さが改めてクローズアップされる今日、時代や社会の変化をとらえながら、誰もが安心して利用できる生涯学習の場の提供に今後も引き続き努めてほしい。</p> <p>限られた人員で、公民館業務以外の市の出先機関としての業務量が増大しているとみられるが、関係機関・地域団体等との連携やボランティアの活用拡大なども望まれる。</p> <p>施設については、エレベーターの設置が強く求められている。さらに、抜本的な施設のあり方も検討課題であるが、市の連絡所や風水害時避難所であることを鑑みると、雨漏りや漏電対策など、事業継続と安全対策をまずは講じられたい。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>地域の特性を生かし、東海大学との連携・交流事業を取り入れることで、大学生自身の成長と共に大根地区の小・中及び高校生には良い刺激となる。事業・講座、夏休み学習室開放などに大学生の応援を受けるなど、この地区ならではの活動であり、大事である。</p> <p>市役所の出先機関としての役割や地域まちづくりコーディネーターの取組については、地域とのつながりを感じる取組であるため、評価できる。</p> <p>エレベーターの設置には今後の公民館の更新時期などの課題があり難しいと思うが、今後も検討していただきたい。</p> <p>また、敷地内の高木などの処理について、快適で安全な環境整備を図るうえで早急に対応されたい。</p>

令和5年度(4年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立東公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	29km ²	人口	16千人		
施設	開館年度	昭和56年度		構造	RC造2階建		
	延床面積	1,063.86m ²		敷地面積	2,424.60m ²		
	室名	■集会室A ■集会室B ■和室 ■調理室 ■多目的ホール■小和室					
【単位:千円】		2年度 決算額	3年度 決算額	4年度 決算額	5年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,158	1,554	1,524	2,909		
	参加者負担金	35	46	81	64		
	軽印刷その他雑入	170	147	176	354		
	計	1,363	1,747	1,781	3,327		
支出	活動費(0101)	181	201	224	187		
	維持管理費(0102)	5,419	7,502	6,981	10,084		
	事務費 (0103)	人件費	9,438	10,450	10,276	10,814	
		その他	386	523	613	701	
	計	15,424	18,676	10,889	11,515		
	営繕工事費(0200)	0	0	0	0		
利用状況等	指標名		2年度 実績値	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	14,050	18,634	23,244	37,000	
		利用件数	1,296	1,787	2,049	2,250	
		利用日率	41.2%	54.1%	62.5%	66.0%	
	事業	事業日数	41	65	72	100	
		参加者数	683	788	1,587	5,000	
	図書室	利用者数	3,281	4,072	3,752	4,700	
	連絡所	住民票等取扱件数	4,193	3,864	3,860	—	
令和4年度方針		<p>東地区で活動するサークルや活動団体及び地域人材との連携を強化し、東地区における生涯学習活動の興隆を図る。このことにより東公民館が地域の拠点としてより多くの住民に利用されることを目指す。このため、館報「はるたけ」での活動団体の紹介やメンバー募集記事の掲載、自主事業に参加された方の意見や感想を掲載することで、公民館を利用し易い身近な施設と感じていただき、貸館稼働率の向上、活動参加者の増加を図る。</p> <p>なお、「鎌倉殿の13人」のブームは過ぎたが、今後も東地区の歴史遺産や市の各部署と連携した事業に取り組んでいく。</p>					
令和4年度改善事項		<p>令和4年度はNHKの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が大きな話題となったが、公民館にも「実朝公御首塚」を訊ねる方が多くあった。館内でも関係する観光資料やハイキングマップの掲示、関連書籍や手作り甲冑の展示などを行った。</p> <p>また、「まほら道しるべの会」を講師に依頼して実施している「古道大山道を歩く」に、文化財・市史担当職員による講座を入れて、サブタイトルを「中丸遺跡と鎌倉殿を学ぶ」とし、金剛寺の協力で源実朝像を特別拝観できる事業として実施したが、参加者も多く、東公民館らしい有意義な事業とすることができた。</p>					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取り組みと成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>「地域活動者が講師の秦野産材料のみそづくり」など、東公民館らしい事業に努めた。また、公民館運営協議会委員からの意見を生かして、館報に事業参加者の意見をや感想を取り入れることで、顔の見える館報に取り組んだ。そのほか、参加者アンケートを反映させた事業に留意し、広報はだの、まほろば通信、ホームページ、館内や他の公民館等へのポスター掲示、館報、学校へのチラシの配布などにより積極的な周知に努めた。</p> <p>館の運営では、利用者からの意見や質問などについて、職員間で共有して議論などを行うことで、課題解決を機会にした知識や考え方の習得を図った。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	3	3	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>月例のまちづくり実施委員会に出席し、地域課題の把握及び職員間の共有に務めた。また、地区体育協会と協力した地域再発見ハイキングの共催、地域人材を講師として活用したお飾り作りを実施した。</p> <p>公民館まつりは縮小開催となったが、感染症に配慮しながらも参加団体の活動や取り組みにふれあい、賑わいを感じていただくことができた。</p> <p>学校連携については、東小中学校運営協議会の話題や課題を、職員間で共有するように努めた。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	3			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			<p>夏冬の窓を開けての換気と熱中症対策を、さらに省エネともバランスを考えて行うことは難しいが、高齢者施設、学校、スポーツ施設の対応を参考に、エコで安全安心な施設運営に努力した。</p> <p>証明書発行申請者への声掛けに努め、チラシや健康診断の申込書など利用者ニーズの高いものを目立つ場所に配架し、また利用者への声掛けに努めた。</p> <p>図書室については、季節や各省の発表など時宜に応じたタイムリーな展示、ディスプレイや配架の工夫により、利用しやすい図書室づくりに心がけた。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができていますか	4			
	図書室は機能しているか	3			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>新型コロナウイルスの影響では、施設利用や事業参加者は回復傾向にあるが、感染防止などへの協力を丁寧に求め、安心していただけるように工夫した。</p> <p>公民館まつりは縮小開催ながらも3年ぶりに実施することができたが、子どもダンスサークルに新たに参加いただくことができ、従来からの活動団体にも喜ばれた。</p> <p>地域まちづくりでは、秦野養護学校による公民館清掃、クリスマス展示が地域の皆様から高い評価をいただくことができたが、実朝まつりが行われない中、子ども武者行列で使用する甲冑の展示は見学者も多かった。</p> <p>公民館玄関脇壁面への観光拠点案内板の設置は、公民館のあり方を含めて利用者や地域からも高評価であった。細かな配慮を重ねるように館運営を行った。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>コロナ禍で減少した利用者が戻りつつあるが、公民館の運営は利用者への感染防止の働きかけなど、適切に行われてきたと評価する。</p> <p>公民館まつりは、飲食のない縮小開催になったが、新たに子供たちのダンスサークルの参加があり、プログラムも多彩になり適度に賑やかに、今後につながる3年ぶりの有意義な開催となった。</p> <p>新たに設置された玄関脇の地域の案内板は、利用者にも観光での来訪者にも分かり易く、公民館を身近に感じることができるものである。</p> <p>施設管理では、樹木の整枝が付近の交通安全にも配慮し適切に行われた。カーテンやソファなど老朽化した設備や備品の改修などは目につく部分なので計画的に行われたい。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>地域活動の拠点として重要な役割を担う公民館の活動を、市民が深く理解するツールとして館報を発行されているが、東公民館の館報は、実施事業の内容を紹介するなど、工夫されており、大変効果があると評価できる。</p> <p>東地区は、歴史・文化等の地域資源が豊富にあるため、今後も地域資源を活用した事業を、継続して実施されたい。</p> <p>また、図書室については蔵書も歴史等の資料が豊富にあるとともに、季節やタイムリーな話題に合わせた展示をするなど、工夫している。</p> <p>さらに、館内の写真等による事業紹介、玄関の地域案内板、駐車場の草の手入れなど、利用者がまた来たいと思わせるような環境整備をしていることは、評価できる。</p>

令和5年度(4年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立鶴巻公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	2.4km ²	人口	14.7千人		
施設	開館年度	平成2年度		構造	RC造2階建地下1階		
	延床面積	1,369.46m ²		敷地面積	1,936.09m ²		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 ■コミュニティ室 ■多目的ホール					
【単位:千円】		2年度 決算額	3年度 決算額	4年度 決算額	5年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,403	3,145	3,099	2,909		
	参加者負担金	27	10	26	63		
	軽印刷その他雑入	137	142	191	229		
	計	2,567	3,297	3,316	3,201		
支出	活動費(0101)	69	139	155	222		
	維持管理費(0102)	6,037	6,264	8,234	9,997		
	事務費 (0103)	人件費	9,854	10,035	10,635	10,956	
		その他	313	440	492	648	
	計	16,273	16,878	19,516	21,823		
	営繕工事費(0200)	0	0	4,272	47,175		
利用状況等	指標名		2年度 実績値	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 目標値	備考
	利用状況	利用者数	20,657	26,502	31,757	35,000	
		利用件数	2,081	2,716	2,973	3,200	
		利用日率	51.5%	64.7%	70.3%	75.0%	
	事業	事業日数	28	29	41	45	
		参加者数	902	536	1,955	2,000	
	図書室	利用者数	7,636	9,166	9,488	10,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	3,003	2,618	2,319	—	
令和4年度方針		<p>地域コミュニティの活動拠点として親しまれ、だれもが集い、学習できる環境の整備に努めるとともに、地域特性による災害対策の情報提供及び学習機会の充実を図る。</p> <p>また、市民が企画提案された事業を積極的に実施し、自主的活動の充実と活性化を支援する。</p> <p>更に、地域の住民や団体、学校との連携、協働の強化に努める。</p>					
令和4年度改善事項		<p>防災・減災サロンに県総合防災センター見学やAED講習などの体験型の講座を加えた。また、夏休み学習室開放では、予約が入っていない部屋を有効活用し、利用時間も午前中から午後5時までに拡大した。更に、デジタルデバイド解消のため、高齢者のためのスマホ講座を開いた。</p>					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取り組みと成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>公民館運営協議会委員の意見や市民提案を参考に自主事業の見直しを図り、新規事業を5本実施するなど、参加者数の増加が図られた。</p> <p>自主事業の周知には、広報はだの以外にもホームページの充実、組回覧、小中学校へのチラシ配布、他館でのチラシ掲示などを行った。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>まちづくり協議会、学校との連携や市政懇談会などにより、地域課題の把握に努めた。</p> <p>秦野市防災アドバイザーの協力により、原則月1回の防災・減災サロンを体験型を交えて開催、4年ぶりの公民館まつりでの防災ブースなど、地域特性を踏まえた防災意識の向上を図った。</p> <p>また、校外活動や学習支援団体の積極的な受け入れ、夏休み学習室開放の期間及び時間の延長など、学習の拠点としての取り組みを充実させた。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			
評価	4	4	4		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			<p>施設の老朽化に伴う小規模修繕、設備に関する利用者からの要望への対応など、環境整備に努めた。</p> <p>敷地内の花壇には、四季折々の花を植え、来館者の目を楽しませ、迎え入れた。</p> <p>図書室は、年3回図書入替を行い、新着やおすすめ本を目につきやすい場所に配置、特に児童書は入口近くでジャンルごとに分かりやすくレイアウトするなど、利用者の利便性向上に努めた。また、「私のおすすめ本」の掲示板を作り、職員や利用者が読んでもらいたい本を情報提供し、読書の新たなきっかけづくりに努めた。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	3			
評価	4	4	4		

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>新規自主事業の充実、地域課題の共有や学習機会の提供などに取り組み、一定の成果が見られた。</p> <p>また、館内設備の保守や敷地の環境美化など、利用しやすい環境整備に努めた。</p> <p>4年ぶりとなった公民館まつりは、一定の制限のもと実施したが、多くの人々が来館して交流が図られたが、今後、より活発な地域交流が図れるよう、利用団体との調整を含め、取り組んでいきたい。</p> <p>学校、地域、団体との連携をさらに深め、地域に根差した公民館づくりを進めるとともに、施設を含めた利用者の利便性向上に努めたい。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>親子対象の体験型「防災・減災サロン」やシニア向けスマートフォン講座など、事業の工夫、充実に積極的に取り組み、幅広い年代が参加でき、活気ある活動を推進している。</p> <p>また、夏休み期間中、予約の入っていない部屋を学習室として広く開放し、小中学校との連携はもとより、施設の有効活用にも努めている。</p> <p>さらに、図書室は、本を充実させ、レイアウトを工夫することで、年々増加している利用者に対応している。</p> <p>引き続き、地域の生涯学習、交流の拠点としての活動を支援されたい。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>鶴巻公民館は、立地から出入口が多くあり、また児童館機能を有する児童室があることから、今後、防犯対策を講じる必要があると思う。</p> <p>さらに、ガラス屋根は開放的であるが、経年劣化により、日差しが直接入るような状態であるため、空調設備の効率やガラス屋根の下の展示物、展示図書等の劣化も心配され、改善が望まれる。</p> <p>また、県総合防災センター等の移動教室もバス等の借上げがあれば、親子で安心して参加できると思われるので、検討していただきたい。</p> <p>県総合防災センターへの移動教室を含めた、「防災・減災サロン」の開催は、鶴巻地域で起こりうる水害等への日頃の備えや防災意識の高揚の観点から、今後も継続的にしっかりと取り組んでいただきたい。</p>

令和5年度(4年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立上公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	12.4km ²	人口	2,069人		
施設	開館年度	平成5年度		構造	RC造2階建		
	延床面積	859.54m ²		敷地面積	1,176.16m ²		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■和室 ■集会室 ■多目的ホール					
【単位:千円】		2年度 決算額	3年度 決算額	4年度 決算額	5年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	738	1,106	884	2,909		
	参加者負担金	20	20	20	64		
	軽印刷その他雑入	69	80	86	69		
	計	827	1,206	990	3,042		
支出	活動費(0101)	139	162	159	178		
	維持管理費(0102)	5,536	5,697	6,872	9,678		
	事務費 (0103)	人件費	9,666	10,273	10,539	10,955	
		その他	311	415	482	513	
	計	15,652	16,547	18,052	21,324		
	営繕工事費(0200)	—	5,528	—	37,485		
利用状況等	指標名		2年度 実績値	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 目標値	備考
	利用状況	利用者数	5,604	9,257	10,698	11,000	
		利用件数	588	967	987	1,000	
		利用日率	24.0%	34.6%	36.9%	40.0%	
	事業	事業日数	42	46	66	71	
		参加者数	608	730	2,432	3,000	
	図書室	利用者数	1,287	1,659	1,605	1,600	
	連絡所	住民票等取扱件数	812	813	730	—	
令和4年度方針		<p>令和4年度の上公民館運営方針として、地域のまちづくり・生涯学習の拠点施設であるとの認識のもと、地域、幼稚園、小学校、利用者団体等との良好な信頼関係の構築に努め、連携した各種事業に積極的に取り組む。</p> <p>また、引き続き、感染症の状況を注視し、利用者の安全、安心を第一に施設の管理運営に努める。</p>					
令和4年度改善事項		<p>自主事業については、夏の第7波、冬の第8波と新型コロナウイルス感染者が大きく増加した時期はあったものの、感染対策を徹底したうえで、ほぼ計画どおり実施することができた。特に、10月の公民館まつりは、3年ぶりの開催であったが、保健所等の関係機関に直接問い合わせをするなど、綿密な調整の結果、飲食関係の模擬店も含めコロナ禍以前に近い状態で開催できた。</p>					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取り組みと成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>講座終了後のアンケート及び利用者懇談会や公民館運営協議会での意見を参考に利用者の視点に立った自主事業の運営に努めている。</p> <p>また、3年ぶりの公民館まつり開催に当たっては、3回の実行委員会を開催し、参加者とともに協議・検討を重ね、運営上の懸案事項等について、各職員の理解を深めたうえで、対応方法について検討することができた。</p> <p>公民館情報の発信については、館内掲示やホームページ、館報、広報はだのへの掲載などにより、自主事業等の周知に努めた。特に、上公民館独自の伝統的な年中行事の展示事業は、まほろば通信などにより報道機関等への情報提供を行った。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	3	3	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>まちづくり関係については、総合計画地域まちづくり計画を通して、まちづくり委員会への出席などによりまちづくりの課題を地域と共有している。</p> <p>納涼祭、ひな祭りなどは、自治会や関係団体、幼稚園・小学校が一丸となって取り組んできた事業であるが、新型コロナウイルスの影響により令和4年度も中止を余儀なくされたが、関係団体との調整により、ひな人形展は開催することができた。</p> <p>かみ放課後子ども教室については、令和2年度、3年度は一定期間は中止せざるを得ない状況であったが、令和4年度は感染症対策を徹底することで、年間を通して計画どおりに実施できた。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			<p>利用者には一定の感染症対策をお願いしていたが、苦情等はなく、理解を得られていると考えている。引き続き良好な信頼関係を保ちつつ、利用者が親しみやすい利用環境づくりに努めていきたい。</p> <p>また、図書室については、季節ごとの壁面飾りを実施するなど、利用環境の向上に努め、利用者と気軽なコミュニケーションを図りつつ、新着本の配架や紹介等を効果的に行うよう心掛けた。令和4年度は、図書職員の企画・制作による「Kami Kami Art～絵画と折り紙の壁紙展～」を開催し、来館者に好評を得た。</p> <p>設備等に対しても特段の苦情はないが、予算確保に努め適宜更新を図りたい。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	3			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価	
評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)	
自己評価	評価 評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4 <p>公民館の利用状況は、令和3年度に引き続き、利用件数、人数、主催事業ともに回復傾向にある。</p> <p>また、主催事業については、年間を通して新型コロナウイルスの影響が限定的であったため、ほぼ計画どおり各事業が実施できたこと、また、地域や利用団体等の協力により3年ぶりに公民館まつりが開催できたことなどから、参加者数も大きく回復できた。</p> <p>七夕や十三夜などの上公民館ならではの展示事業については、いずれも好評であり、地域、学校等の協力を得ながら、継続していきたい。</p>
内部評価	評価 評価に関する意見
運営協議会委員	4 <p>令和4年度は、新型コロナウイルスが夏の第7波、冬の第8波と感染拡大が落ち着きを見せない中で、3年ぶりの公民館まつりについて、飲食の模擬店を含めてコロナ以前に近い形で開催できたことは、地域や関係団体の協力のもと、公民館職員の熱意と地道な努力と評価できる。</p> <p>また、図書室職員の企画、制作による展示事業は、来館者を図書室へ誘う良い試みであったと思う。</p> <p>なお、武者絵のぼりや七夕、十三夜など地域の伝統的行事の企画展示事業については、これまでも上地区の文化発信に大きく寄与してきたものであり、地域や関係団体等とのネットワークをさらに強化し、継続をしていただきたい。</p>
外部評価	評価 評価に関する意見
社会教育委員	4 <p>上地区は、市役所や図書館までの距離があるので、地域住民にとって公民館のニーズや利用が高い。</p> <p>上地区ならではの伝統行事である、ひなまつり、七夕飾りやお正月行事などについて伝承されていることは、地域住民の努力の賜物であるとともに、協力体制が素晴らしい。</p> <p>地域タウン誌等で紹介するなど、情報発信にも力を入れていることが分かりやすい。</p> <p>地域との関係づくりに成功している例と言えるので、今後も上地区における公民館の存在意義を意識した運営と、地域住民と協働による事業を展開されたい。</p>

令和5年度(4年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立渋沢公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	7.0km ²	人口	15千人		
施設	開館年度	平成7年度		構造	RC造地上2階地下1階建		
	延床面積	1,467.15m ²		敷地面積	2,270.70m ²		
	室名	■調理室 ■和室 ■集会室 ■多目的ホール ■音楽室 ■創作活動室					
【単位:千円】		2年度 決算額	3年度 決算額	4年度 決算額	5年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,675	1,936	2,074	2,909		
	参加者負担金	17	57	36	63		
	軽印刷その他雑入	248	224	296	221		
	計	1,940	2,217	2,406	3,193		
支出	活動費(0101)	100	152	132	180		
	維持管理費(0102)	7,061	6,990	7,676	10,619		
	事務費 (0103)	人件費	9,723	10,098	10,330	10,956	
		その他	320	466	506	515	
	計	17,204	17,706	18,644	22,270		
	営繕工事費(0200)	10,833	0	4,273	34,175		
利用状況等	指標名		2年度 実績値	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	14,590	19,799	22,342	30,000	
		利用件数	1,434	1,930	2,008	2,500	
		利用日率	44.7%	59.7%	62.5%	68.0%	
	事業	事業日数	117	65	61	66	
		参加者数	1,524	1,433	1,600	3,700	
	図書室	利用者数	5,739	7,047	6,042	7,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	2,067	2,134	2,068	—	
令和4年度方針		渋沢丘陵など、地域特性を生かし、季節感のある事業を行うとともに、地域の交流拠点として、子どもから高齢者まで、大勢の方々に来館していただけるよう、利用団体及び関係機関等との連携を図り、公民館活動を積極的にPRし、わくわく、生き生きできる公民館を目指す。					
令和4年度改善事項		新型コロナウイルスのため、利用時間や利用人数の制限を行うとともに、手指消毒、三密回避等更なる感染防止対策を徹底し、施設利用や自主事業を実施するとともに、館内に季節に応じた装飾を行い、利用環境の向上に努めた。 公民館の情報発信の1つとして「渋沢公民館情報」の作成を開始した。また、デジタルデバイド(情報格差)の解消の取組として、高齢者を対象とした「シニア向けスマートフォン教室」を実施した。 施設関係では、洋式トイレへの改修工事、和室の畳替え、駐車場ライン及び階段部の雨漏れ等の改修を行い、施設の維持管理に努めた。					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取り組みと成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>地域住民や施設利用者の意見・要望を聴取するとともに、自主事業の参加者に随時アンケート調査を実施し、公民館運営に関わるニーズの把握に努め、渋沢丘陵や八重桜など地域の特性を生かした事業を行った。</p> <p>公民館運営協議会を年2回開催し、事業運営に係る協議を行い、職員の研修会等への参加はコロナ禍であることから、文書で研修内容の周知を図るとともに、職員相互の情報交換に努め、事業及び事務処理等の適正化に努めた。また、自主事業については、広報はだのやホームページを活用し情報を発信、チラシを作成して館内に掲示するとともに、市内各館に配布しPRを行った。なお、夏休みの子供向け事業については、地域の小学校全学年へチラシ配布を実施するなどにより、事業のPRに努めた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>まちづくりの拠点としての役割を果たすため、公民館利用団体及び地域と連携し、ニーズの把握に努め、事業運営を行った。公民館まつりは、飲食の部等一部制限をしたが、「通常開催」とし、参加希望団体による発表並びに展示を実施した。活動を開始した団体や空手の型の披露等新たな参加により新鮮な発表があった。高齢者向けの事業では、「渋沢ほっとサロン」と連携し健康体操等による交流事業を行った。また、デジタルデバインド(情報格差)の解消を図るため、「シニア向けスマートフォン教室」及び認知症理解のため、「世界アルツハイマー月間」に伴い、渋沢地域高齢者支援センターによる展示を行った。</p> <p>学校関係では、渋沢中学校運営協議会、子どもを育む協議会に参加、夏休みの学習室開放は、地域の拠点として学習を伴う「居場所づくり」を継続するとともに、中学生対象に教育指導課で「はだのっ子学びの教室」を開催した。コロナ禍、高齢化等により団体登録を廃止する傾向がある中で、自主事業から活動を開始する卓球やハーモニカの団体があり、新たな方向性として展開していきたい。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>利用者や地域住民等に積極的に声掛けを行うとともに、展示や掲示物を整理し、明るく親しみやすい雰囲気づくりに取り組んだ。</p> <p>コロナ禍で施設利用に係る遵守事項のポスターを貼付して周知するとともに、公民館チェックシートにより、引き続き感染防止を図った。</p> <p>備品使用の取扱い方法を貼付するとともに、随時口頭説明を行い周知徹底を図った。</p> <p>館内及び図書室では、季節ごとに壁面飾りを作成、四季折々の風情が感じられる掲出を行った。また図書室では引き続き、「家読」の推進活動を実施した。施設では、令和4年度から2か年度でのトイレ改修、和室畳の表替え等により利用環境の改善を図った。なお、施設の老朽化により、計画的な改修を行う必要がある。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)</p> <p>コロナ禍での事業運営は、人数制限等を行い、感染防止対策を徹底した。公民館まつりは基本指針に基づき、一部制限をし通常開催とした。初めての参加団体もあり、コロナ禍での発表の場として遊戯での参加や様々な工夫をして活動してきた団体の活動成果の発表や作品展示を通して、地域交流の輪が広がり、通常開催ならではの盛り上がりがあった。</p> <p>2月に本館を拠点として渋沢小学校と八重桜関係者とともに初開催となった「八重桜まつり」では、児童の発表、地元特産の八重桜取組団体、加工者等から八重桜に関する取り組みについて学び、八重桜の知識と理解が深まるイベントであった。この2事業の「まつり」はコロナ禍であるが、地域が元気になる事業として実施することができた。また、夏休み学習室開放、はだのっ子学びの教室等の開催により学習の拠点としての事業を行った。</p> <p>施設利用では、設備等の修繕対応、施設案内表示及び季節の装飾等により利用環境整備を行った。自主事業の周知・情報提供について、ホームページで閲覧できる「渋沢公民館情報」を開始、事業開催案内や講座レポートとして実施結果を掲載し、館内掲示と併せて情報発信に努めた。</p> <p>引き続き地域・利用団体等と連携し、子どもから高齢者まで「わくわく、生き生きできる公民館」となるよう、努力していきたい。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>コロナ禍において、利用者と公民館が共通認識を持ち、利用時間の短縮、人数制限及び感染防止を徹底して自主事業、公民館運営を行い、新しい生活様式の理解のもと、利用者数が昨年より増加している。</p> <p>飲食の部等一部制限し3年ぶりに通常開催した「渋沢公民館まつり」は、コロナ禍での公民館、利用団体の連携によるものであり、小学校、八重桜関係者による「八重桜まつり」は渋沢地域特産物の八重桜を守り伝えていくための事業であり、地域に新しい活動が広がっていることを感じる。</p> <p>渋沢小・中学校 学校運営協議会等への参加等教育機関との連携、夏休み学習室開放、新たに「はだのっ子学びの教室」の開催など学習の拠点としての事業を実施している。また、高齢者対象の「渋沢ほっとサロン」、認知症に係る事業、シニアスマートフォン教室等、引き続き関係機関と一体となり事業を進めてほしい。</p> <p>館内、図書室において季節ごとの壁面飾りにより、明るく親しみやすい雰囲気づくりを継続、施設利用環境の整備、渋沢公民館情報、チラシやホームページ等を活用し事業のPRに努め、引き続き渋沢丘陵や八重桜など地域及び地産特性を生かした事業を展開し、生涯学習・地域学習の拠点として渋沢公民館の活動を推進していただきたい。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>学校との関係、地域住民との関係が深く、特に学校と地域住民を結びつける、地域資源の八重桜を利用した事業を開催するなど、公民館としての役割を果たしている。</p> <p>また、図書室の取組も子どもたちに寄り添い、手に取りやすく展示されているなど、評価できる。また、成人向けの本もジャンル、蔵書が豊富であり、利用者のニーズに寄り添っている。</p> <p>高齢化が進んだ地域性を意識され、高齢者向けの「渋沢ほっとサロン」が年間を通して多様な内容で実施されていることと、開催日が明確で予約なしで参加できるシステムは、高齢者に優しく、利用者の増加につながるものとして評価できる。</p>

令和5年度(4年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立本町公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	6 km ²	人口	20千人		
施設	開館年度	平成8年度		構造	RC造2階建		
	延床面積	1,613.58m ²		敷地面積	1,500.25m ²		
	室名	■調理室 ■和室 ■集会室A ■集会室B ■創作活動室 ■音楽室 ■多目的ホール					
【単位:千円】		2年度 決算額	3年度 決算額	4年度 決算額	5年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,588	3,787	3,815	2,910		
	参加者負担金	38	96	125	64		
	軽印刷その他雑入	194	294	295	519		
	計	2,820	4,177	4,235	3,493		
支出	活動費(0101)	192	177	194	195		
	維持管理費(0102)	7,615	8,744	11,922	10,518		
	事務費 (0103)	人件費	9,582	10,222	10,194	10,855	
		その他	365	525	516	635	
	計	17,754	19,668	22,826	22,203		
	営繕工事費(0200)	0	1,210	28,984	26,955		
利用状況等	指標名		2年度 実績値	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 目標値	備考
	利用状況	利用者数	26,658	42,868	49,276	61,000	
		利用件数	2,456	3,663	3,916	4,000	
		利用日率	57.3%	77.5%	79.8%	81.0%	
	事業	事業日数	37	60	57	66	
		参加者数	418	1,770	2,276	2,700	
	図書室	利用者数	11,063	13,933	13,299	13,300	
	連絡所	住民票等取扱件数	—	—	—	—	
令和4年度方針		地域の生涯学習や交流の拠点として、利用団体や関係機関と連携し、地域住民のニーズを踏まえた事業の展開を図るとともに、活動成果を発揮できる場を提供していく。 また、利用者ファーストを念頭に、迅速、親切、丁寧な接遇とともに、誰もが気軽に集う公民館を目指し、ロビーワークを重視した運営に努める。					
前年度改善事項		新型コロナウイルスの状況を注視し、感染対策を徹底したうえで、安心できる施設利用に努めた。 また、大型商業施設への通り抜けも含め、多くの来館者がある中で、積極的に声掛けを行うとともに、ロビーや展示コーナーに様々な情報媒体や展示物を掲出するなど有効活用し、気軽に訪れる雰囲気づくりに心掛けた。 さらに、屋上防水工事やトイレ温水便座化、非常用放送設備修繕など施設整備に取り組み、安全で快適な利用環境の確保に努めた。					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取り組みと成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>年3回開催した公民館運営協議会からの提案や意見をはじめ、講座終了後のアンケートや利用者とのやりとりなどを通じて、利用ニーズの把握に努め、事業の見直しや施設の管理運営に生かしている。</p> <p>コロナ禍において、十分な研修機会の確保はできなかったが、職員相互の情報交換の場を設け、共通意識に基づいた事務処理の適正化に努めた。</p> <p>自主事業の周知は、随時ホームページを更新するとともに、広報はだのヤマスコミへの情報提供、館内や他館等へのポスター掲示、館報の自治会回覧などを通じて積極的な情報発信を行った。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	3	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>自治会等まちづくり委員会構成団体との連携、市政懇談会や末広小学校運営協議会への出席などを通じて、地域課題を把握するとともに、まちづくりの拠点として各種団体が活動しやすい環境の確保に努めている。</p> <p>また、行政のサテライトとして、行政情報や地域情報の提供や相談を求められるが、迅速で適切な対応に心掛けた。</p> <p>自主事業の企画運営に当たっては、地域人材を講師や実行委員として活用し、市民の交流や活動の成果発揮の機会を提供している。また、他館にはない展示コーナーは、特色ある展示に向け、利用団体等に積極的な活用を促している。</p> <p>学校等とは、十分な連携ができなかったものの、公民館発表会への本町幼稚園児の出演・作品展示、本町小学校生徒の社会見学の受入れを行ったほか、多くの子ども向け事業に取り組んだ。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	3			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			<p>利用者が気持ちよく利用できるよう、窓口対応3カ条に基づき、積極的な声掛けを行い、親切丁寧な対応を心掛けている。また、大型商業施設に隣接し、人通りの多い通路やロビーには、様々な情報媒体や季節ごとの展示物を掲出するなど、市民が気軽に立ち寄れる環境づくりを目指している。</p> <p>図書室では時節に合わせた資料の展示や貸出を、他館の資料も活用しながら積極的に進めている。また、利用の多い高齢者に配慮し、持ち運びしやすい文庫本の所蔵を心掛けるとともに、レファレンスにも力を入れ、サービス向上に努めている。</p> <p>施設整備では、屋上防水工事やトイレ温水便座化などの大規模改修に取り組んだが、今後も施設の長寿命化と利用環境の確保に向けた計画的な改修が必要である。</p>
	利用者への対応は適切か	3			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>利用状況は人数・件数とともに回復傾向にあり、とくに、自主事業は、限られた条件の中で工夫を凝らし、昨年度を大幅に上回る参加を得るなど、一定の成果が見られた。</p> <p>3年ぶりに通常開催した公民館発表会も地元園児の元気な姿と、実行委員会や参加団体の熱意と協力により、閉そく感漂うコロナ禍の中、大いに盛り上がり、交流と活動発表の機会を提供することができた。</p> <p>また、施設整備は、利用者の理解と協力の下、円滑に改修を進め、安全で快適な環境整備に取り組むことができた。</p> <p>引き続き、地域や利用団体等と連携し、生涯学習やまちづくりの拠点となるよう、地域に根差した活動に取り組むとともに、来館者の利便向上に努めていきたい。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>コロナ禍の影響がある中で、感染拡大に留意し、年間計画に即した事業が展開されたことや、公民館からの情報発信の場として、人通りの多い1階ロビーの活用などは評価できる。</p> <p>特に、3年ぶりの「本町公民館活動発表会」では、地域や参加団体との連携の下、随所で公民館職員の熱意と尽力がみられ、コロナ禍以前と同様な賑やかで、今後につながる有意義な開催となった。</p> <p>一方、他館にない特色である展示コーナーは、利用団体だけではなく、地域の各種団体などにも積極的な利用を促すことで、地域との繋がりが得られる余地があると思われる。</p> <p>また、公民館業務以外の行政のサテライトとしての役割を求められている中で、限られた人員での窓口対応の大変さは理解できるが、「利用者ファースト」の方針を念頭に、地域の交流や学習拠点として活発な場となるよう、一層の工夫と努力を期待する。</p>
外部評価	評価	
社会教育委員	4	<p>利便性もよいことから、市内で一番の利用者数の多い公民館である。地域住民のみならず、他地域の住民も利用することから、地区の公民館というより、市内の中央公民館的な色合いがある。しかし、自治会や学校運営協議会などの会場としても利用されており、バランスが取れていると考えられる。</p> <p>ロビーが広く、ゆったりとした雰囲気であり、通り抜けのできる構造は、ロビーや展示スペースの活用など利用者のみならず、隣接する商業施設の利用者も気軽に立ち寄れることができる。このため、商業施設の利用者が、興味を持って立ち寄れるような事業が求められる。</p> <p>図書室については、子どもなどがゆっくりと絵本などを広げられるスペースがあり、ほかの公民館にはない環境であり、上手に活用されている点、評価できる。</p>

令和5年度(4年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立南が丘公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	3.0Km ²	人口	13.0千人		
施設	開館年度	平成9年度		構造	RC一部鉄骨造地上2階地下1階建		
	延床面積	1,490.84m ²		敷地面積	2,752.63m ²		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■音楽室 ■和室 ■集会室 ■セミナー室 ■多目的ホール					
【単位:千円】		2年度 決算額	3年度 決算額	4年度 決算額	5年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,543	2,854	3,098	2,909		
	参加者負担金	7	16	37	64		
	軽印刷その他雑入	256	288	316	348		
	計	2,806	3,158	3,451	3,321		
支出	活動費(0101)	184	129	176	186		
	維持管理費(0102)	5,366	5,322	9,319	10,556		
	事務費 (0103)	人件費	9,147	9,229	10,392	10,812	
		その他	564	454	505	660	
	計	15,261	15,134	20,392	22,214		
	営繕工事費(0200)	2,695	0	4,272	34,175		
利用状況等	指標名		2年度 実績値	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	23,768	29,599	35,811	45,000	
		利用件数	2,363	3,146	3,468	4,000	
		利用日率	55.0%	70.8%	74.3%	75.0%	
	事業	事業日数	39	55	62	70	
		参加者数	345	727	1,481	1,600	
	図書室	利用者数	8,190	10,524	9,776	10,000	
	連絡所	住民票等取扱件数	4,191	3,839	3,620	—	
令和4年度方針		<p>令和4年度の南が丘公民館運営方針として、地域に開かれた公民館を目指し、誰もがたどい、学び合う環境の整備に努めること、地域の人びとの生活課題を解決するための、情報提供及び学習活動への援助・助言に努めること、各種団体やサークル活動の支援に努めること、ロビーワークを重視した運営の展開に努めること、市内公民館との連携協働の強化に努めること、関係機関や地域の諸団体との連携協働の強化に努めること、最後に施設の適切な維持管理に努めることといたしました。また、地域住民の地域活動の拠点のほか、災害が起こった場合の避難所としての関係部署と連携して機能の充実に努める。</p>					
令和4年度改善事項		<p>コロナ禍において公民館では、自主事業の際には感染防止のため、体温測定や手指消毒の徹底などを行うとともに、部屋の貸し出しに当たり感染予防チェックシートの提出や、除菌水を提供するなどの対策を徹底した。</p> <p>また、トイレの自動水栓への交換及び洋式便座及び多目的トイレを温水洗浄付暖房便座に改修をした。また、地元企業等との連携事業としてスマートフォン教室(入門編)を開催するとともに、小中学生向けに、夏休み期間に公民館の空室を活用し学習室として開放した。</p>					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取り組みと成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>利用者説明会での意見及び公民館運営協議会委員の意見を参考に自主事業の見直しを図り、事業の充実に努めた。令和4年度は公民館運営協議会を年2回開催した。その他にも適宜、委員に情報提供を行った。</p> <p>また、隣接する南が丘小中学校運営協議会や、南が丘中学校区豊かな心を育む協議会、南地区教育懇話会の構成メンバーとして関わることができた。</p> <p>さらに、公民館自主事業の実施に当たり、広報はだの以外にも、公民館報(プロシード年3回)やホームページを随時更新するなど周知を図った。講座終了後の参加者の意見及び公民館運営協議会委員の意見を参考に自主事業の見直しを図り、新規事業を実施するなど工夫をこらし、参加者数増加に努めた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>公民館利用団体、南地区きれいな住みよい町づくり運動推進委員会の構成団体、各自治会との連携を密にして、地域の拠点としての公民館づくりに努めた。</p> <p>また、24回目を迎えた公民館まつりについては、17団体・820名が参加して開催することができた。まつりの実行委員長については、南が丘8自治会のブロック長にお願いするなど、地域のイベントとして位置付けられるよう今後も連携協力を充実したい。</p> <p>毎年、団体の活動内容や会員募集状況が分かる利用団体一覧表を冊子としてまとめ、参加希望者へ配布するとともに、この冊子により学習相談に応じ、公民館が団体と利用希望者との仲介役となっている。今後とも、公民館利用団体が増加するよう、情報の収集・提供に努めたい。公民館利用団体、特に自治会やまちづくり委員会の構成団体とは連携を密にして、地域の拠点としての公民館づくりに努めた。</p> <p>コロナ禍の影響により公民館利用者数の減少に歯止めが掛かっただと思われるが、公民館館報やホームページなどで、情報提供を適宜行うなど工夫をしていきたい。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	3			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	4			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	3			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	4			
評価	4	4	4		
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>公民館まつりなどで公民館駐車場が満杯なり駐車場の不足などで利用者からの要望があることから、近隣のこども園・小・中学校の駐車場を臨時駐車場として借用できるよう連携をとっている。令和5年度以降の修繕計画(トイレ改修・外壁防水工・LED照明化等)への取組を計画的に進めたい。</p> <p>また、利用者の方に気持ちよく施設を利用していただくために、職員全員で、あいさつや明るく丁寧な窓口対応を心掛けている。</p> <p>館内や図書室では、掲示物・掲出物について、整理・整頓し、見やすく明るい雰囲気づくりに努めた、特に、時期によって求めが多いゴミの分別カレンダーや人間ドック申込書などは、すぐに案内できるように工夫している。</p> <p>なお、温水洗浄付暖房便座に改修したトイレを気持ちよく利用できるよう、清潔に保つことに心掛けている。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	5			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	5	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>公民館では、新型コロナウイルス対策のため、自主事業の際に、体温測定や手指消毒の徹底するとともに、部屋の貸し出しに当たり感染予防チェックシートの提出や、アルコール手指消毒や除菌水などによる感染防止に努めた。あわせて市民向けに公民館で生成した除菌水の配布も行った。</p> <p>洋式便座や多目的トイレの温水洗浄付暖房便座へ改修・自動水栓の設置を先行し、令和5年度には和式便座を温水洗浄付暖房便座に改修する。今後とも、親切・丁寧な窓口対応を心掛け、利用者の利便性を図りたい。</p> <p>また、公民館が地域の拠点としてのコーディネート役割を果たせるよう、さらに努力していきたい。「公民館まつり」についても、利用団体から参加を募り、自治会との連携協力し開催することができた。利用者の少子化、高齢化の問題が今後大きな課題となるため、さらに利用促進のために努力していきたい。「秦野で一番親切な公民館窓口」を目指し、利用者の利便を図りたい。</p>
内部評価	評価	評価に関する意見
運営協議会委員	4	<p>近隣住民の要望に応じた修繕など、利用者や市民の要望に応えた施設整備ができており、1・2階のロビーも展示物やチラシ・ポスターなどが見やすく、工夫され整理・整頓ができてきている。</p> <p>また、南が丘元気っ子クラブ子ども会の活動について、公民館での重点事業として、ボランティアスタッフと公民館との協働により継続していただきたい。</p> <p>さらに、市民の安全安心のために公民館の避難所機能の拡充や新型コロナウイルス対策などが毎年のように充実されている。今後、市内4館に新たに設置されたWi-Fi機器を南が丘公民館へも配置をされるように努めるとともに、地域のボランティアの協力を得るなどして公民館周辺の整備(草刈り等)などが行われるように支援していきたい。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>南が丘地区は昭和57年頃から開発が始まり、小・中・高校を中心にまちづくりがされてきた。新興住宅地で自治会活動などは新しい形で進められてきたことから、本来自治会が中心となる子ども会活動が、公民館主体となって「元気っ子クラブ」として子ども会活動を支援してきた。その後、公民館とボランティアスタッフが担う形で「元気っ子クラブ子ども会」の活動が現在も続いていることは、評価できる。</p> <p>さらに、公民館は地域に密着して、小・中学校の学校運営協議会や自治会の活動拠点となっていることも評価できる。</p> <p>前庭の利用方法については、現在も駐車しているように、駐車場として整備されることが望まれる。</p> <p>また、植栽の整備は、安全面から考えても早急な環境整備は必要だと思われる。</p>

令和5年度(4年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立北公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	20Km ²	人口	13千人		
施設	開館年度	平成12年度		構造	RC造2階建		
	延床面積	1,493.25m ²		敷地面積	2,712.32m ²		
	室名	■調理室 ■創作活動室 ■和室 ■音楽室 ■集会室 ■多目的ホール					
【単位:千円】		2年度 決算額	3年度 決算額	4年度 決算額	5年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	1,889	2,624	2,515	2,909		
	参加者負担金	43	37	74	64		
	軽印刷その他雑入	446	292	304	298		
	計	2,378	2,953	2,893	3,271		
支出	活動費(0101)	719	741	736	748		
	維持管理費(0102)	6,711	10,281	9,950	11,242		
	事務費 (0103)	人件費	9,531	10,250	9,958	10,813	
		その他	318	471	664	703	
	計	17,279	21,743	21,308	23,506		
	営繕工事費(0200)	3,730	0	0	0		
利用状況等	指標名		2年度 実績値	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	15,677	23,961	28,368	30,000	
		利用件数	1,540	2,362	2,463	2,500	
		利用日率	48.1%	67.9%	71.6%	70.0%	
	事業	事業日数	36	65	86	90	
		参加者数	3,044	2,223	4,043	4,400	
	図書室	利用者数	3,168	4,174	4,086	4,200	
	連絡所	住民票等取扱件数	4,400	4,141	4,237	—	
令和4年度方針		地域の生涯学習活動、まちづくりに対応する拠点として、より一層の地域・学校・利用者団体等との連携を大切に事業展開を図る。 あいさつ、声かけ、丁寧な接遇とともに、利用者のニーズを反映し、安全で安心して利用できる地域に愛される公民館づくりを目指す。					
令和4年度改善事項		令和3年度の自主事業は、新型コロナウイルスにより9事業20回と多くの事業が中止となったが、4年度は、安全で安心な実施に努め、ほぼ予定どおり開催することができた。公民館まつりについては、従来の2日制から1日制に変更し、効率的な運営を図った。また、公民館まつりの展示発表は、当日だけの実施から2週間とすることで多くの人に見ていただくことができた。					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取り組みと成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>日頃から利用者の声に耳を傾け、利用上の課題を全職員が共有し、意見を出し合いながら、利用者の立場に立った公民館の運営に努めた。</p> <p>公民館運営協議会では、公民館まつりのあり方について協議していただき、その結果を反映し、令和4年度の公民館まつりは従来の2日制から1日制とした。</p> <p>公民館職員や運営協議会委員の研修については、参加機会の確保は十分ではなかったが、館長が研修会等に3回参加し、職員同士の情報共有を図った。</p> <p>講座受講者にアンケート調査を実施し、利用者ニーズの把握に努め、その結果を自主事業の見直しや公民館運営に生かした。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	4			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	4	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>北地区まちづくり委員会や北地区社会福祉協議会の定期総会等に出席し、地域課題等の情報収集を図り、まちづくりの拠点となるよう努めた。</p> <p>自主事業については、生活・現代的課題を踏まえ、シニアを対象とした講座の充実や地域の伝統文化や料理の伝承を図る講座を実施した。また、小中学生及び一般を対象にしたタップダンスや日本舞踊の教室を開催し、これまでなかった事業にチャレンジした。</p> <p>3年ぶりの開催となった公民館まつりでは、34団体が参加し、日頃の成果発表とともに、来場者との交流を図ることができた。</p> <p>小中学校や幼稚園との連携については、部屋の優先予約を積極的に行うなど、利用しやすい環境づくりに努めた。今後は、幼小中、地域、公民館が互いに情報を共有し、連携を深めていきたい。</p> <p>また、地域主催の福祉ふれあいまつりや芸能まつりでは、公民館の利用団体が多く参加し、公民館を拠点に団体相互の連携を図ることができた。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	3			
	生活・現代的課題や地域課題に関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	5			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>利用団体から、机やいすの汚れの指摘があった場合には、原因者に伝え、お互いに気持ちよく利用できる環境づくりに努めた。</p> <p>部屋の予約に関しては、利用団体ができるだけ、希望日に利用できるよう利用団体間の調整を図った。</p> <p>図書の貸出人数は前年と横ばいでしたが、来館する子どもたちに図書室の利用を呼びかけるなど、親しみやすい雰囲気づくりに努めた。</p> <p>施設修繕のほか、敷地や駐車場の樹木の剪定や除草作業を積極的に行い快適な環境づくりに努めた。</p>
	利用者への対応は適切か	5			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価	評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>公民館の利用者数は、昨年比18%の増加となったが、利用団体数が減少傾向にあり、今後は、公民館としても新規団体の立ち上げや団体のメンバーを増やす支援が必要である。</p> <p>公民館まつりでは、新型コロナウイルスによる制限があり、舞台発表や模擬店の参加団体は少なかったものの多くの来場者でにぎわい、満足の声をいただいた。</p> <p>また、当館の特徴である館内の利用団体の作品展示を今後はさらに盛り上げていきたい。</p>
内部評価	4	<p>評価に関する意見</p> <p>地域の伝統文化の継承を目的とした教室を今後も継承するとともに、世代間の交流を図っていただきたい。子供たちの図書室の利用が増えているが、図書に関する情報提供と更なる使いやすさを目指して欲しい。会議用テーブルの老朽化が目立つので、購入等を含めて早期の対策を期待する。</p> <p>地域まちづくり団体、園小中、地域住民との連携を密にし、引き続き地域の拠点としての役割を果たしていただきたい。</p>
外部評価	4	<p>評価に関する意見</p> <p>ロビーは広くゆったりとしており、展示物、掲示物は、きちんと見やすく整理されている。来館者はもとより、展示している利用者の励みにもなると思う。</p> <p>また、「まきのきまつり」や地域の伝統・文化を伝える教室といった、地域のつながりを感じる事業を展開しており、公民館が地域の活動拠点として機能している。</p> <p>図書室、児童室は広く、利用者もきれいに利用されている。さらに駐車場の草刈りに地元の方が手伝うなど、地域の公民館として、地域住民からも愛されていることが伺える。今後も地域づくりに活用されるよう努力されたい。</p>

令和5年度(4年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立堀川公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	1.0km ²	人口	6千人		
施設	開館年度	平成16年度		構造	RC一部鉄骨造2階建		
	延床面積	1,496.48m ²		敷地面積	2,430.76m ²		
	室名	■調理室 ■和室 ■集会室 ■音楽室 ■創作活動室 ■多目的ホール					
【単位:千円】		2年度 決算額	3年度 決算額	4年度 決算額	5年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,976	2,916	3,978	2,909		
	参加者負担金	28	63	51	63		
	軽印刷その他雑入	212	265	223	271		
	計	3,224	3,244	4,252	3,243		
支出	活動費(0101)	170	170	192	158		
	維持管理費(0102)	7,115	7,351	11,306	10,976		
	事務費 (0103)	人件費	9,771	14,412	14,244	15,007	
		その他	298	477	508	811	
	計	17,354	22,410	14,752	26,952		
	営繕工事費(0200)	0	10,170	4,272	34,175		
利用状況等	指標名		2年度 実績値	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	24,013	32,344	37,739	39,000	
		利用件数	2,754	3,717	3,902	4,000	
		利用日率	51.0%	68.9%	82.8%	85.0%	
	事業	事業日数	30	43	58	67	
		参加者数	445	657	730	780	
	図書室	利用者数	5,401	6,372	5,868	6,500	
	連絡所	住民票等取扱件数	3,245	3,992	3,443	—	
令和4年度方針		<p>地域との連携を図り、地域に根ざした公民館を目指す。 新型コロナウイルス予防対策に取り組み、来館者が安心して利用できる公民館を目指す。 生涯学習の拠点として、地域のニーズに合わせた自主事業を展開する。 学習成果の発表の場としての機能を大切にし、活動意欲を喚起する。 堀川小学校、堀川幼稚園等、地域の教育施設との連携を図る。</p>					
前年度改善事項		<p>使用後の部屋の除菌や換気など、利用者の協力により新型コロナウイルスへの対応ができた。 多目的ホールや和室の空調や陶芸窯の修繕等、必要に応じて速やかに対応できた。 「スマホ教室」や「認知症予防講座」では、生涯学習課と連携し、講座の開催ができた。 統合内部事務システムへの移行等、職員研修や情報の共有を通してスムーズに対応できた。</p>					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取り組みと成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	3			<p>地域住民の情報拠点として明るく開放的な窓口を心がけてきた。これにより、公民館への要望を取り入れ、運営に反映することができると考えている。実際、空調や陶芸窯の不具合への速やかな対応や、公民館植栽の手入れなど、地域住民や利用者の方々の助言や助力によって支えられてきた。</p> <p>公民館職員の研修では、統合事務システムへの対応が大きな課題だったが、職員間の情報の共有を心がけ、徐々に理解が深まってきた。</p> <p>公民館運営協議会委員の研修会は新型コロナウイルス感染症対策もあって、機会の十分な確保はできなかった。</p> <p>自主事業では「広報はだの」やHP、ポスター等の掲示により効果的に情報の発信ができた。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	3			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	3			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	2			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	3	3	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	3			<p>バレンタインコンサートでは実行委員会を組織し、参加者や参加団体の代表者によって企画・運営された。コロナ感染症の影響で久しぶりの開催となったため、反省点も多く出されたので、次年度以降の運営に生かしていきたい。</p> <p>自主事業では明治安田生命との共催で「認知症予防講座」を、またdocomoとの共催でスマホ教室を開催した。講座後のアンケート結果からも、関心の高いテーマであることが分かった。今後も定期的な開催が望まれる。また、定期的に行っている作品展やコンサートでは多くの参加があり、学習成果の発表を通して、各団体の活動も活発になってきている。</p> <p>学校関係では、この数年、招待が見あわされてきた行事も少しずつ再開されるようになり、交流の機会が増え、連携の必要性が増してきている。特に堀川小学校のコミュニティスクール事業の関係では、活動も活発化してきているので協力していきたい。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	3			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	3			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	3	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	3			<p>堀川公民館の開館以来20年近くが経過し、空調やブラインド、陶芸窯など、修繕の必要な不具合が発生し、利用者に不便をかけた。しかし、空調や陶芸窯に関しては、担当課と連携し、速やかに対応することができた。また、和式便器の洋式化や、和室用座椅子の購入等、高齢者が利用しやすい施設・設備の充実も望まれている。</p> <p>こうした状況の中、地域の皆様の情報拠点として、また気持ちよく御利用いただける窓口対応を目指して、職員一同取り組み、利用者の皆様からは一定の評価をいただいていると考える。図書室においても、利用者のニーズに合わせた書籍の充実を図るとともに、季節に応じた楽しい雰囲気づくりを心がけることができたと考える。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	4			
	施設・設備は整備されているか	4			
	評価	4	4	4	

施設の総合評価

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

自己評価	評価 評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	<p>3</p> <p>新型コロナウイルス対策のため、担当課と連携しながら、来館者が安心して気持ちよく公民館を利用していただけるよう努めた。また、利用者のニーズに合わせた講座や、新たな興味や関心を掘り起こすような自主事業の企画に努めてきた。昨年まで休止となったバレンタインコンサートを再開するなど、年間の利用者数は、新型コロナウイルス発生以前の状況となってきた。</p> <p>多目的ホールのブラインドの損傷など、施設の老朽化への対応は今後も臨機応変に行う必要があるが、和式便座の洋式化や照明のLED化など、担当課との連携を図りながら円滑に行っていききたい。</p> <p>当公民館のエントランスホールは明るく開放的であり、日頃からソファなどで本や新聞などを読みながら、寛がれている来館者の姿が見られる。また、施設周辺の植栽や草花のプランターの手入れなど進んで行ってくださる方もおり、地域の方々に親しまれると同時に支えられていることに感謝したい。今後も生涯学習や地域情報の拠点として、より多くの方に利用していただける施設を目指していききたい。</p>
内部評価	評価 評価に関する意見
運営協議会委員	<p>4</p> <p>引き続き新型コロナウイルス対策に誠実に取り組む中で、利用者が安心して利用し活動することができた。また、地域住民にとっても利用しやすかった。</p> <p>自主事業についても様々な講座が開催され、良い生涯学習の場となっていた。対象者も、子どもから大人まで幅広く活動できるよう配慮され、地域に根ざした公民館運営がなされていた。</p>
外部評価	評価 評価に関する意見
社会教育委員	<p>4</p> <p>創立の年数が、市内で一番新しい公民館で、より素晴らしい施設として運用されてきたが、20年という年月を感じるようになった。</p> <p>しかし、利用者の要望に応じて、新規に更新したり、ロビーなどもきれいに整理整頓されているなど、利用者目線に立った対応と考える。</p> <p>地域の要望をくみ取り、地域住民とともに作り上げ、利用しやすい公民館であることは大変重要であると考えている。ロビーは広く、利用の心地よさ、図書室の利用のしやすさは、文化発信の元であると考えている。若い方の利用もある中で、今後も居心地の良い公民館の継続をお願いしたい。</p>

令和5年度(4年度事業)公民館点検・評価シート

公民館名		秦野市立西公民館					
職員数		8名 (内訳) 館長 1名 公民館職員 4名 図書職員 3名					
対象エリア		面積	11.0km ²	人口	15千人		
施設	開館年度	令和2年度(旧施設は昭和48年度)		構造	RC一部鉄骨造2階建		
	延床面積	991.04m ²		敷地面積	2,645m ²		
	室名	■集会室A ■集会室B ■集会室C ■集会室D ■多目的ホール					
【単位:千円】		2年度 決算額	3年度 決算額	4年度 決算額	5年度 予算額	備考	
収入	施設使用料	2,198	2,499	2,591	2,909		
	参加者負担金	24	48	57	64		
	軽印刷その他雑入	110	124	211	247		
	計	2,332	2,671	2,859	3,220		
支出	活動費(0101)	196	141	160	188		
	維持管理費(0102)	5,186	4,993	6,228	9,643		
	事務費 (0103)	人件費	9,726	10,217	10,225	10,813	
		その他	359	1,441	737	701	
	計	15,467	16,792	17,350	21,345		
	営繕工事費(0200)	0	0	0	0		
利用状況等	指標名		2年度 実績値	3年度 実績値	4年度 実績値	5年度 目標値	備考
	利用 状況	利用者数	20,069	26,821	33,914	35,000	
		利用件数	2,224	2,873	3,083	3,100	
		利用日率	61.5%	86.6%	90.5%	90.0%	
	事業	事業日数	74	100	106	114	
		参加者数	692	1,816	3,561	3,900	
	図書室	利用者数	4,021	6,996	6,717	6,800	
	連絡所	住民票等取扱件数	—	—	—	—	
令和4年度方針		<p>令和4年度の西公民館運営方針として、地域住民の教養の向上及び健康の増進を図るとともに、地域住民同士の交流を図るため、次の7項目を掲げた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域に開かれた公民館を目指し、誰もがつどい、学び合い、ふれあう環境の整備に努めます。 2 地域の人びとの生活課題を解決するための情報提供及び学習活動への支援・助言に努めます。 3 各種団体やサークル活動の支援に努めます。 4 ロビーワークを重視した運営の展開に努めます。 5 施設の円滑な管理運営に努めます。 6 西地区の公民館との連携・協働の強化に努めます。 7 関係機関や地域の諸団体との連携・協働の強化に努めます。 					
令和4年度改善事項		<p>公民館まつりについては、新型コロナウイルス拡大により、3年ぶりの開催となった。公民館利用団体の日頃の活動成果の発表、また、地域の人々との交流を深め、地域まちづくりの一層の推進を図ることができた(発表会、作品展示、模擬店を2日間開催し、延べ2,357人の来場があった。)</p> <p>特に、本館は西中学校との複合施設であり、学校との連携・協働事業の一つとして、西中学校体育館において吹奏楽部の演奏会を開催し、保護者を含め110人の来場があった。演奏会の時間中は、公民館と体育館の間の自動ドアを開放して、公民館での発表会や作品展を見学に来られた方が、そのまま体育館へ行き演奏会を鑑賞される光景も見受けられた。</p> <p>今後も複合施設の優位性が発揮できるように西中学校と連携を深めていきたい。</p>					

評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)

事業の評価項目		自己評価	内部評価	外部評価	主な取り組みと成果
公民館運営について	公民館の運営に住民の意向を反映させているか	4			<p>講座終了後のアンケートや利用者説明会及び公民館運営協議会委員の意見を参考に自主事業の見直しを図り、新規事業を5本実施するなど工夫をこらし、参加者数の増加につながったと考えている。</p> <p>公民館自主事業の周知に当たっては、広報はだの、HP掲載のほか、西小学校全児童や地区内の幼稚園等へ事業を紹介するチラシを配布した。また、地域住民への周知として、施設の屋外フェンスを活用したポスター掲示を行った。</p> <p>公民館の運営の充実に当たっては、職員の資質の向上は不可欠であるので、OJT以外の研修等にも積極的に参加していきたい。</p>
	公民館運営協議会は主体的な活動をしているか	5			
	公民館職員の研修機会を確保しているか	4			
	公民館運営協議会委員の研修機会を確保しているか	4			
	公民館の自主事業等が住民に発信されているか	4			
	評価	4	5	4	
まちづくり・学習の拠点について	まちづくりの課題把握はされているのか	4			<p>3年ぶり開催の公民館まつりは、入場制限等感染症対策を講じて実施したが、前回の55団体から参加団体数は減ったものの、10団体の新規参加があり合計37団体により大いに盛り上がりを見せた。実行委員会による積極的に企画運営がなされ、ますます地域のイベントとして位置付けられるようになっていく。今後も地域団体等と連携の下での事業を展開したい。</p> <p>西中学校との連携・協働事業の一つとして、夏休みに図書委員の生徒を対象に、公民館図書職員の指導による「図書ボランティア講座」を実施した。参加した生徒からは、「参加して良かった」、「気が付かなかったことを知り、本をもっと好きになった。」などの感想があった。</p> <p>婦人会、PTA、民生委員OBなどの女性で構成されている「西の女性交流会」は、異世代女性間の交流、季節の郷土料理などを通じて、地域の家庭教育へつながる活動を実施している。今後も、特色ある公民館活動への支援や情報の発信等を適宜行うなど工夫をしていきたい。</p>
	事業への企画・運営に住民や関係団体は参加しているか	4			
	生活・現代的課題や地域課題の関する講座を実施しているか	4			
	地域の学校や関係機関・関係団体と連携協力はできているか	5			
	学習成果の活用、社会参加が図られているか	4			
	学習・地域活動グループ相互の連携が図られているか	4			
	幅広い情報の収集・提供をし、学習相談に応じているか	3			
	評価	4	4	4	
施設の利用について	施設の利用方法に住民は満足しているか	4			<p>令和2年9月のリニューアル後、3年目を迎えたことから、利用目的・状況などについてアンケート調査を実施した。施設の利用においては、従来公民館の課題であった利用頻度が低い部屋機能の異なる部屋を集約したことで、(調理室、創作活動室など)のその解消につながっていると考えられる。</p> <p>利用意向については、利用満足度が高い回答を得た。今後も引き続き、利用者の満足度が維持できるよう、利用環境、職員の質の向上に努めていきたい。また、ロビーも、花や掲示物・掲出物を整理し、見やすく明るい雰囲気づくりに努めた。また、図書事業においても、定期的にブック展を開催するとともに、本のディスプレイや配架するなどして、利用者からも好評との声が出ている。今後もさらに工夫していきたい。</p>
	利用者への対応は適切か	4			
	住民が気軽に立ち寄れる環境や関係づくりができているか	4			
	図書室は機能しているか	5			
	施設・設備は整備されているか	5			
	評価	4	5	4	

施設の総合評価		
評価: 5大変よくできた(十二分) 4よくできた(十分) 3できた(普通) 2できなかった(やや不十分) 1まったくできなかった(不十分)		
自己評価	評価	評価理由(取り組みと成果の状況や今後の方向性などについて記載)
職員	4	<p>西公民館は、令和2年のリニューアルにより、新しい施設、新しい設備を整えており、利用者からも気持ち良く活動ができると好評であり、令和4年度は、新型感染症の規制が緩和される中、公民館自主事業の充実に取り組み、リニューアル当初に期待していた公民館としての活動・機能に近づいてきていると感じている。特に、自治会、婦人会、地区社協、体育協会、また隣接する西中学校学校運営協議会などの地域の公的な団体の活動拠点としても多く利用されており、各団体間の連携も深まっているよう考える。</p> <p>一方で、地域の連帯感や地域組織の崩壊、地域文化の衰退など様々な問題を抱えている中で、公民館に対する期待や要請は、これまでの単なる集いの場、学習の場にとどまらず多様化してきているので、今後も、持続可能な人づくり・地域づくりに貢献するための公民館として、地域性を生かし、地域の方々にとって必要不可欠の存在となるように努力していきたい。</p>
内部評価	評価	
運営協議会委員	5	<p>令和4年度事業報告及び日頃から西公民館の運営状況を見聞した中で、「公民館運営評価基準」を参酌し、特に、次の5点を高く評価し総合的に評価を行った。</p> <p>なお、引き続き、生涯学習の場として、まちづくりの拠点として 地域から愛される施設運営を期待したい。</p> <p>①利用者アンケートや協議会等の意見に基づき事業改善、新規事業を立ち上げたことにより参加者が増加した。</p> <p>②学校等との連携事業においては、広報、HP以外にも学校等にくまなくチラシを配布し、児童等の家庭にも周知することができた。</p> <p>③公民館まつりは、感染対策、入場制限等を行い、関係団体の協力の下で開催し、高い評価を得た。</p> <p>④複合施設である西中学校との学習連携においては、「図書館ボランティア講座」を実施し、生徒から高評価を得て当初の目的を達成した。</p> <p>⑤施設利用については、住民視点で改善を図り、集会室だけでなく、ロビーにおいて写真展等を行うなど、施設を有効活用し、利用者からの高評価を得た。</p>
外部評価	評価	評価に関する意見
社会教育委員	4	<p>西中学校との体育館を共用する、複合化の市内で初めての取り組みが、新型感染症拡大が落ち着いてきている中で、公民館と学校との連携、公民館と地域住民との連携、あるいは、公民館、学校、地域住民との連携する事業が進められてきている。</p> <p>学校運営協議会や地元自治会とのまちづくりの拠点としての役割は十分に果たしている。</p> <p>ロビーが広く設計されている中で、使い勝手はよいが、より一層、工夫された展示、公民館内の分かりやすい案内表示など、今後も考慮していただきたい。</p> <p>市内初の複合化施設として、他の模範となるような公民館になっていただきたい。</p>